



TOSOH

SDS No. R161600000

安全データシート (SDS)

作成日 2008年02月18日
改訂日 2016年05月31日

1. 化学品及び会社情報

製品名 石英ガラスウール
 会社名 東ソー株式会社
 住所 東京都港区芝 3 - 8 - 2
 担当部門 本社 環境保安・品質保証部
 担当者(作成者) 環境保安・品質保証部長
 電話番号 03 - 5427 - 5127
 FAX番号 03 - 5427 - 5203
 緊急連絡先
 東ソー・エスジーエム(株) 環境保安・品質保証部
 (夜間・休日) 電話:0834-62-2830 FAX:0834-62-2896

推奨用途及び使用上の制限事項
 一般工業品

2. 危険有害性の要約

GHS分類

爆発物:	分類対象外
可燃性/引火性ガス:	分類対象外
エアゾール:	分類対象外
支燃性/酸化性ガス:	分類対象外
高压ガス:	分類対象外
引火性液体:	分類対象外
可燃性固体:	区分外
自己反応性化学品:	分類対象外
自然発火性液体:	分類対象外
自然発火性固体:	区分外
自己発熱性化学品:	区分外
水反応可燃性化学品:	区分外
酸化性液体:	分類対象外
酸化性固体:	分類できない
有機過酸化物:	分類対象外
金属腐食性物質:	分類できない
急性毒性	
経口:	分類できない
経皮:	分類できない
吸入(気体):	分類できない
吸入(蒸気):	分類できない
吸入(粉じん、ミスト):	分類できない
皮膚腐食性/刺激性:	分類できない
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性:	分類できない

感作性
 呼吸器： 分類できない
 皮膚： 分類できない
 生殖細胞変異原性： 分類できない
 発がん性： 区分外
 生殖毒性： 分類できない
 特定標的臓器毒性(単回ばく露)： 分類できない
 特定標的臓器毒性(反復ばく露)： 分類できない
 吸引性呼吸器有害性： 分類できない
 水生環境
 急性有害性： 分類できない
 長期間有害性： 分類できない

GHSラベル要素

注意書き：
 安全対策
 取扱時は、保護具(防じんマスク、手袋、保護眼鏡)着用のこと

GHS分類に該当しない他の危険有害性：

特になし

重要な徴候：

特になし

想定される非常事態の概要：

特になし

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別：

単一製品

化学名又は一般名：

二酸化珪素

別名：

石英ガラス

濃度又は濃度範囲：

化学名又は一般名	略称	濃度又は濃度範囲	官報公示整理番号		CAS No
			化審法	安衛法	
二酸化珪素	-	99.99%以上	(1)-548	既存物質	60676-86-0

化学式：

<二酸化珪素>
SiO2

法規制対象成分：

成分	安衛法	PRTR法
二酸化珪素	通知対象物 第312、314号	指定化学物質に該当しない

PRTR法欄は、平成22年(2010年)4月からのPRTR法施行令の対象物質情報です。

GHS分類に寄与する不純物及び安定化添加物：

特になし

4. 応急措置

吸入した場合:

空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

直ちに医療措置を受ける手配をする。

空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。気分が悪い時は、医師に連絡すること。

皮膚に付着した場合:

多量の水と石鹼で洗うこと。

切創の場合は直ちに止血、消毒等の手当てを行い、速やかに医師の手当てを受ける。

眼に入った場合:

コンタクトレンズを使用の場合、固着していない限り取除いて洗浄する。速やかに医師の手当てを受ける。

直ちに清浄な水で洗眼する。

眼の刺激が続く場合は、医師の診断/手当てを受けること。

ガラス粉等の鋭利な角で眼を傷つける可能性があるため、眼をこすったり、かたく閉じさせてはならない。

飲み込んだ場合:

直ちに医師に連絡すること。口をすすぐこと。

無理に吐かせないこと。

急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候及び症状:

特になし。

応急措置をする者の保護:

特になし

医師に対する特別な注意事項:

特になし。

5. 火災時の措置

消火剤:

粉末消火薬剤、泡消火薬剤、二酸化炭素、砂

この製品自体は、燃焼しない。

使ってはならない消火剤:

冷却の目的で霧状水は用いてもよいが、消火に棒状水を用いてはならない。

火災時の特有の危険有害性:

特になし

特有の消火方法:

消火作業は、風上から行う。

火災発生場所の周辺に関係者以外の立ち入りを禁止する。

関係者以外は安全な場所に退去させる。

消火を行う者の保護:

消火活動では、耐熱手袋、ゴーグル型保護眼鏡、空気呼吸器を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項/保護具及び緊急時措置:

漏出した場所の周辺に、ロープを張るなどして関係者以外の立ち入りを禁止する。

作業の際にはゴム手袋、保護眼鏡、保護衣、防じんマスクを着用し、飛沫等が皮膚に付着したり、粉じんを吸入しないようにする。

環境に対する注意事項:

流出した製品が河川などに排出され、環境への影響を起こさないように注意する。

封じ込め及び浄化の方法及び機材:

飛散したものを掃き集めて、密閉できる空容器に回収する。

二次災害の防止策:

特になし

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策:

「8. ばく露防止及び保護措置」に記載の設備対策を行い、保護具を着用する。
破損しやすいため、落下、衝撃、加重負荷に十分注意する。
脆性材料であり、変形させるような使用及び取り扱いを避ける。

局所排気・全体排気:

「8. ばく露防止及び保護措置」に記載の局所排気、全体換気を行なう。

注意事項:

加工時に粉じん等が発生する場合は換気を行う。

安全取扱い注意事項:

刺傷防止のため素手で取り扱わない。

接触回避:

特になし

衛生対策:

作業後、手をよく洗い、うがいをしてから、飲食等をする。

保管

技術的対策:

特になし

安全な保管条件:

転倒、落下等がないよう安定した状態で保管する。

安全な容器包装材料:

ビニール製等の容器を使用し、汚染(品質上)に注意する。

8. ばく露防止及び保護措置

設備対策:

取り扱いにより粉じんが発生する場合は、許容濃度以下に保つような換気設備を設ける。

管理濃度:

設定されていない

許容濃度:

二酸化珪素	1mg/m ³	TWA	日本産業衛生学会
二酸化珪素	0.1mg/m ³	TWA	ACGIH

保護具

呼吸用保護具:

防じんマスク、送気マスク等

手の保護具:

皮手袋

眼の保護具:

ゴーグル型保護眼鏡又は保護面(防災面)

皮膚及び身体の保護具：
厚手・布製の長袖、長ズボン

9. 物理的及び化学的性質

形状：	固体(繊維状)
色：	無色透明
臭い(臭いの閾値)：	無臭
pH：	該当しない
融点・凝固点：	明確な融点は存在しない
沸点：	2227
初留点：	知見なし
沸騰範囲：	知見なし
引火点：	知見なし
蒸発速度：	知見なし
燃焼性(固体、気体)：	不燃性
燃焼又は爆発範囲(下限)：	知見なし
燃焼又は爆発範囲(上限)：	知見なし
蒸気圧：	知見なし
蒸気密度：	知見なし
比重(相対密度)：	2.2g/cm ³ (15)
溶解度：	知見なし
n-オクタノール/水分配係数：	知見なし
自然発火温度(発火点)：	知見なし
分解温度：	知見なし
粘度(粘性率)：	知見なし
その他のデータ：	特になし

10. 安定性及び反応性

反応性：	特になし
化学的安定性：	通常の保管・取扱条件で安定。
危険有害反応可能性：	通常の保管・取扱条件で安定。
避けるべき条件：	特になし
混触危険物質：	特になし
危険有害な分解生成物：	特に無し
その他：	長時間の高温(> 1000)保持で結晶化する可能性があります。

11. 有害性情報

急性毒性：	知見なし
-------	------

皮膚腐食性及び皮膚刺激性:

知見なし

眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性:

知見なし

呼吸器感作性又は皮膚感作性:

知見なし

生殖細胞変異原性:

知見なし

発がん性:

二酸化珪素

IARC: グループ3 (人に対する発がん性について分類できない物質)
結晶性シリカは IARC にてグループ1 (人に対し発がん性を示す物質) に分類されているが、石英ガラスウールは結晶性シリカではなく非晶質シリカでありグループ3に分類されている。

生殖毒性:

知見なし

特定標的臓器毒性(単回ばく露):

知見なし

特定標的臓器毒性(反復ばく露):

知見なし

吸引性呼吸器有害性:

知見なし

12. 環境影響情報

生態毒性

魚類:

データなし

甲殻類:

データなし

藻類:

データなし

残留性・分解性:

データなし

生体蓄積性:

データなし

土壌中の移動性:

データなし

オゾン層への有害性:

データなし

他の有害影響:

知見のない項目が多いので、一般環境内への廃棄は行わない。

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物:

廃棄物処理法を遵守し都道府県知事の許可を受けた産業廃棄物処理業者に処理を委託する。

汚染容器及び包装:

使用済み包装容器は内容物を完全に除去した後、廃棄物処理法を遵守し都道府県知事の許可を受けた産業廃棄物処理業者に処理を委託する。

14. 輸送上の注意

国内規制:

適用法令を参照

特別の安全対策:

特になし

輸送の特定の安全対策及び条件:

転倒、落下、破損がないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。

車両による運搬時は、運転者に必ずイエローカードを携帯させる。

異物混入、水漏れ及び直射日光を防ぐためシートを掛ける等する。

バラ積みする場合は、荷崩れを防ぐため出来るだけ低くするか、固定する。

15. 適用法令

<二酸化珪素>

労働安全衛生法第57条に規定される表示対象物、第57条の2に規定される通知対象物、第57条の3に規定される調査対象物

廃棄物の処理及び清掃に関する法律(産業廃棄物)

16. その他情報

引用文献

<二酸化珪素>

GHS 分類対象物質一覧～ GHS 分類結果 (独立行政法人 製品評価技術基盤機構 NITE)
ACGIH, TLVs and BEIs Based on the Documentation of the Threshold Limit Values for
Chemical Substances and Physical Agents & Biological Exposure Indices (2006)

産業衛生学雑誌 Vol.57(2015)

改訂履歴:

0.0	2008年02月18日
0.0	2010年07月16日
1.0	2013年02月19日
2.0	2015年11月27日
2.1	2016年05月31日

記載された内容は、入手できた情報やメーカー所有の知見によるものですが、含有量、物理的・化学的性質、危険・有害性等に関しては、いかなる保証をなすものではありません。又、法令の改正及び新しい知見に基づいて改訂されることがあります。

記載された注意事項は通常的な取扱いを対象としたものですので、特殊な取扱いの場合には、ご使用者の責任において、用途・用法に適した安全対策を実施の上、ご利用ください。

重要な決定等にご利用される場合は、文献等をよく検討されるか、試験により確かめられることをお勧めします。

周囲の住民、交通機関等に影響を及ぼす可能性のある場合は、関係官庁及び東ソー(株)の緊急連絡先へ通報してください。

本SDSの改訂版を受領した場合は、旧SDSを廃棄下さるようお願いいたします。

記載内容の問合せ先

本社 環境保安・品質保証部長 TEL: 03-5427-5127 FAX: 03-5427-5203



TOSOH

製品に関するお問い合わせはお近くの弊社営業窓口をお願いいたします。

東ソー株式会社

高機能材料事業部

03-5427-5122

東京本社 〒105-8623 港区芝 3-8-2

TEL 03-5427-5122